



とねしょうかわらばん

がつ にちぼん
7月8日版



おんがく じゆぎょう けんぼん
音楽の授業では、リコーダーや鍵盤ハーモニカの
がっきしどう ゆび れんしゅう
楽器指導は指の練習だけになっていますが、
ていがくねん ちい こえ うた
低学年ではマスクをつけて小さな声で歌を
うた ながら てびょうし を うた い たの かしょう
歌いながら手拍子を歌に入れて楽しく歌唱の
がくしゅう すす くふう ころがくねん
学習を進める工夫をしています。高学年では
かんしょうきょうざい りよう かんしょう
鑑賞教材を利用して、ただ鑑賞するだけでなく、
きょうざい て しきしや まね きょうげんし
教材に出てくる指揮者の真似をしたり狂言師の

まね
真似をすることによって音楽の楽しさを味わうといった授業の工夫が行われています。
しんがた えいきょう きせい おお おんがくがくしゅう すこ こ きょうみ
新型コロナウイルスの影響で規制の多い音楽学習ですが、少しでも子どもたちが興味を
も 持つようと教職員は日々努めています。



ねんせい たなばたかざ ねんせい え じゆぎょう
1年生の七夕飾り、3年生のちぎり絵の授業では、
きょうつう こ 子どもたちの「指先を上手に使う
れんしゅう ばめん み
練習」という場面が見られました。

ねんせい がみ て さき おやゆび ひとき ゆび
1年生ではチリ紙を手で裂き、親指と人差し指を
つか つか つか つか
使ってくるくると丸め、しっかりした紙縀りを作っ
て いました。

ねんせい のり つか ちい かみ いちまいいちまいがようし
3年生では、糊を使って小さな紙を一枚一枚画用紙
は きれい はな つく
に貼って、綺麗な花を作っていました。

こ いき しんけん ひょうじょう
子どもたちはため息をつきつつも、真剣な表情で
しゅうちゅう さくせい ゆびさき うまく つか れんしゅう
集中して作成していました。指先を上手に使う練習
がっこうきょういく さまざま ばめん おこな こ
は学校教育の様々な場面で行われ、子どもたちは
し あいだ じょうたつ
知らぬ間に上達していきます。

